平成 19 年 6 月 11 日

各　　位

会 社 名　水 道 機 工 株 式 会 社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　小林　勇
（JASDAQ・コード　６４０３）
問合せ先　執行役員経理部長 金丸 益久
電　　話　03－3426－2131

（訂正）「平成 19 年 3 月期 決算短信」の一部訂正について

平成 19 年 5 月 9 日付で発表いたしました「平成 19 年 3 月期 決算短信」の記載内容について一部誤りがありましたので、下記の通り訂正致します。なお、訂正箇所につきましては下線にて表示しております。

記

＜訂正内容＞

１．(14～15 ページ)　「(4) 連結キャッシュ・フロー計算書」

Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フローの当連結会計年度

受取利息及び受取配当金の金額	【訂正前】	△49 百万円	【訂正後】	△58 百万円
利息及び配当金の受取額の金額	【訂正前】	57 百万円	【訂正後】	67 百万円

２．(20 ページ)　「注記事項　(連結損益計算書関係)」

【訂正前】	【訂正後】
当連結会計年度 （自　平成 18 年 4 月　1 日 至　平成 19 年 3 月 31 日）	当連結会計年度 （自　平成 18 年 4 月　1 日 至　平成 19 年 3 月 31 日）
※１　販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 給料手当　1,439 百万円 退職給付費用　143 百万円 役員退職慰労引当金繰入額　18 百万円 研究開発費　280 百万円	※１　販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 給料手当　1,427 百万円 退職給付費用　143 百万円 役員退職慰労引当金繰入額　18 百万円 研究開発費　280 百万円

３．(24 ページ)　「(重要な後発事象)」

【訂正前】	【訂正後】
当連結会計年度 （自　平成 18 年 4 月　1 日 至　平成 19 年 3 月 31 日）	当連結会計年度 （自　平成 18 年 4 月　1 日 至　平成 19 年 3 月 31 日）
当社は、平成 18 年 4 月 3 日開催の取締役会において、経営合理化の一環として希望退職者を募集することを決議いたしました。	当社は、平成 19 年 4 月 3 日開催の取締役会において、経営合理化の一環として希望退職者を募集することを決議いたしました。

４．(29 ページ)　「(1) 貸借対照表」
（純資産の部）の当事業年度
Ⅰ株主資本　株主資本合計の構成比　【訂正前】　10.0%　【訂正後】　28.9%

５．(36 ページ)　「注記事項　(貸借対照表関係)」

【訂正前】	【訂正後】
当事業年度 （平成 19 年 3 月 31 日）	当事業年度 （平成 19 年 3 月 31 日）
※５　関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている関係会社に対するものは、次のとおりであります。 預け金　1,996 百万円 受取手形及び売掛金の合計額　535 百万円 支払手形　204 百万円 買掛金　960 百万円	※５　関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている関係会社に対するものは、次のとおりであります。 預け金　1,996 百万円 受取手形及び売掛金の合計額　530 百万円 支払手形及び買掛金の合計額　908 百万円

６．(39 ページ)　「(重要な後発事象)」

【訂正前】	【訂正後】
当事業年度 （自　平成 18 年 4 月 1 日 至　平成 19 年 3 月 31 日）	当事業年度 （自　平成 18 年 4 月 1 日 至　平成 19 年 3 月 31 日）
当社は、平成 18 年 4 月 3 日開催の取締役会において、経営合理化の一環として希望退職者を募集することを決議いたしました。	当社は、平成 19 年 4 月 3 日開催の取締役会において、経営合理化の一環として希望退職者を募集することを決議いたしました。

以　上